

微量PCB分析

トランス、コンデンサ等の絶縁油中、建築用シーリング材に含まれる微量PCB分析を行っています。
PCBが一定濃度以上含まれる場合は、PCB廃棄物として取り扱わなければなりません。
PCB廃棄物は「PCB特別措置法」により**令和9年3月31日まで**に適正処理することが義務付けられています。

PCBとは

PCB（ポリ塩化ビフェニル）は、絶縁性・不燃性など、有効な特性を持ち合わせることから広く利用されてきました。しかし、人間が経口を通して摂取した場合、数々の健康被害を招くことが判明し、昭和47年以降製造そのものが禁止となっています。PCB製品を利用する事業者は、長年に渡り保管を続けてきましたが、平成13年6月、国はPCBの処理技術が確立したことを受けて「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理に関する特別措置法」を交付し、PCBを保管する事業者は令和9年3月31日までに完全処理の推進を行うことが義務付けられました。



PCB廃棄物基準値

絶縁油中PCB濃度 **0.5mg/kg 以下**

基準を満たす場合は通常の廃棄物として処理が可能です。

弊社PCB分析サービス

■ 分析料金 (2022年4月改定)

報告納期	5営業日程度	10営業日程度
料金(税別)	19,000円	15,000円

- ・金額は1検体あたりの単価になります。
- ・多検体の場合は別途お見積りいたします。

■ サンプルング

1. お客様が採取される場合は「サンプル採取キット」をお送りいたします。（分析料金に含む）
2. SCオイル採取用振動ドリル、リベッター等密閉工具の貸出も致します。
1日2,000円（税別）
3. 弊社採取の場合のサンプルング費用(1台あたり、税別)
トランス 3,000円
コンデンサ 高圧 8,000円 / 低圧 5,000円
車両代 ※札幌市内近郊 6,000円
別途諸経費



サンプル採取キット
・手袋 ・スポイト
・試料瓶 ・ケース

※原則、分析後余った試料は環廃産第040217005号に基づき返却致します。(発送料金はお客様負担になります)
検体数が多い場合や遠方のサンプルングの場合は別途お見積りいたしますのでご相談ください。

■ 分析結果のご報告

5～10営業日程度に検査報告書を発行いたします。
お急ぎの場合は相談にて承ります。
FAX・メールにて分析結果の速報も可能です。
※検査報告書について2部まで分析料金に含まれます。
3部以上必要な場合はご相談ください。

■ 弊社分析方法

平成23年5月発表の簡易測定法マニュアル

1. 高濃度硫酸処理/シリカゲルカラム分画/キャピラリーガスクロマトグラフ/電子捕獲型検出器 (GC/ECD)法
2. 加熱多層シリカゲルカラム/アルミナカラム/キャピラリーガスクロマトグラフ/電子捕獲型検出器 (GC/ECD)法
3. スルホキシドカートリッジ/ガスクロマトグラフ/負イオン化学イオン化質量分析計 (GC/NICI-MS)法



※PCB迅速判定法

4. ヘキサン希釈/ガスクロマトグラフ/負イオン化学イオン化質量分析計(GC/NICI-MS)を適用した迅速判定法

お問い合わせ

TEL:011-736-2371

FAX:011-736-2393

環境計量部PCB担当までお問い合わせください。

Copyright©Fukuda Hydrologic Center. All Rights Reserved.